

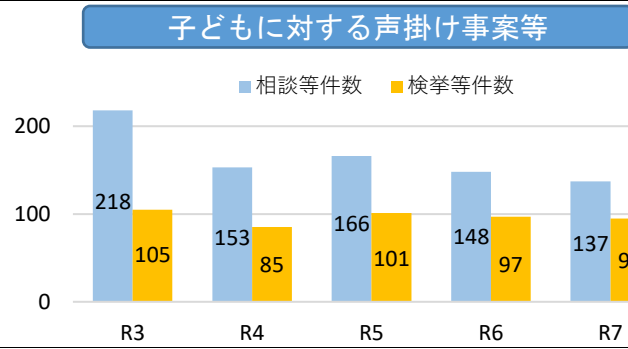
「安全・安心・ふくいプログラム2025-2026」の中間結果（令和7年度）

概要・主な統計

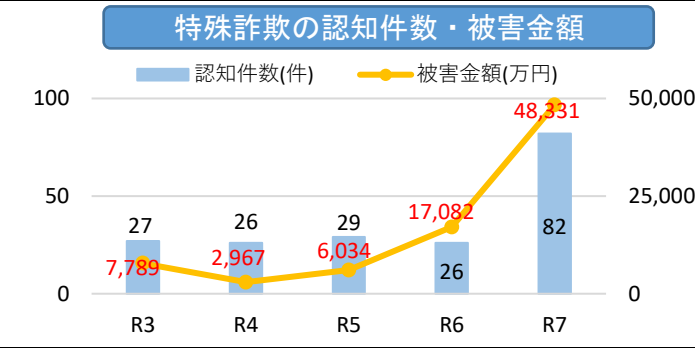
◆目的◆
安全で安心な福井の実現

◆数値目標◆
 > 重要犯罪の検挙率100パーセント
 > 交通事故死者数20人以下

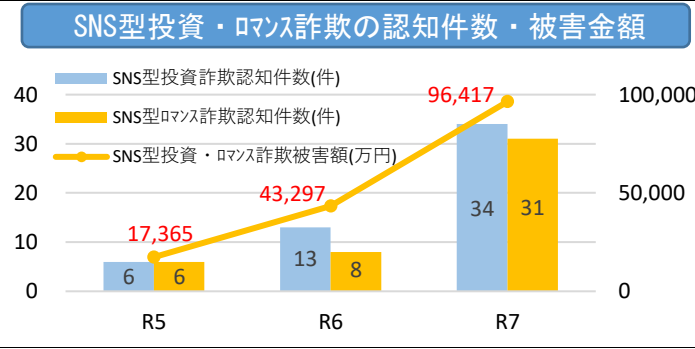
◆期間◆
2025年度～2026年度までの2年間



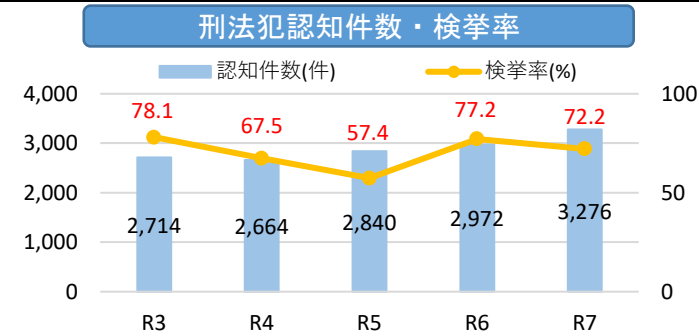
> 声掛け事案等の相談等件数は、前年より減少
 > 検挙等件数は、横ばいで推移



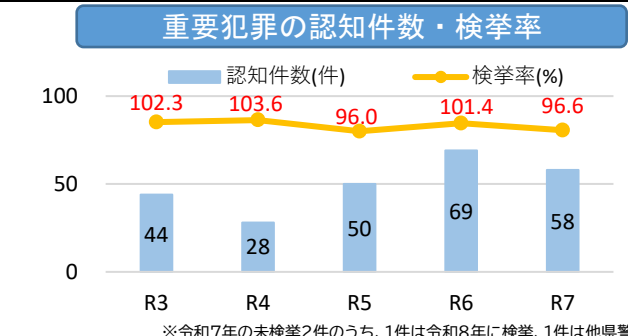
> 認知件数および被害額は、前年より著しく増加
 > 被害額は、前年より約3億1,249万円増加



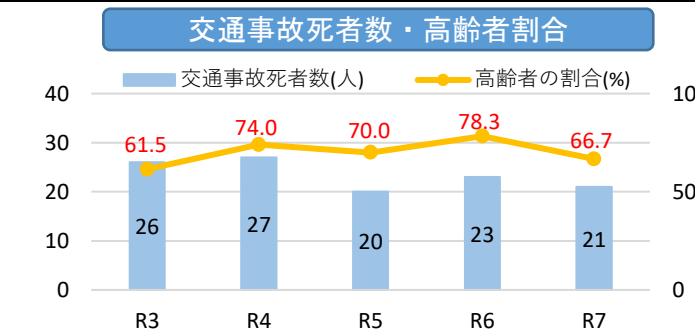
> 認知件数および被害額は、前年より著しく増加
 > 被害額は、前年より約5億3,120万円増加



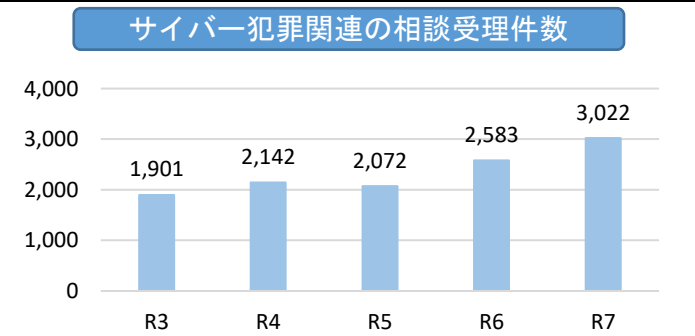
> 認知件数は、前年より増加
 > 検挙率は、高水準を維持(全国第2位)



> 認知件数は、前年より減少
 > 検挙率は、高水準を維持(全国第12位)
※令和7年の未検挙2件のうち、1件は令和8年に検挙、1件は他県警察で検挙



> 交通事故死者数は、前年より減少
 > 交通事故死者に占める高齢者の割合が高い



> 相談受理件数は、前年より増加
 > 詐欺・悪質商法に関する相談が最多

主な取組

1 子ども、女性、高齢者を犯罪から守る

警察

- > 子どもの危険回避能力向上を目的とした、防犯教室等を開催
- > SNSに起因した犯罪を防止するため広報啓発を実施
- > 企業・団体の防犯力向上を目的とした防犯講座等を実施
- > 特殊詐欺被害の防止対策として国際電話の利用休止を促進するなどハード対策を実施



県

- > 夕方見守り運動協力店を増やし、通学路等における見守りを強化
- > 女性相談支援センター等での包括的な相談対応や翻訳端末整備等による多様な相談者への対応
- > 高齢者を対象に悪質商法や特殊詐欺等の被害防止のための出前講座や広報啓発を実施



2 犯罪の起きにくい社会をつくる

警察

- > 防犯CSR活動(民間事業者が自主的に行う地域に密着した防犯活動)促進に向けた各種支援を実施
- > 犯罪情報等を県警アプリ「ふくいポリス」等によりタイムリーに発信
- > 防犯ボランティアとの合同パトロール等を実施



県

- > 市町と連携し、防犯カメラ等のインフラ整備に対する支援を実施
- > 関係団体等と共に防犯フェアを開催し、防犯資機材の有効性等を啓発
- > 高校生が出演する闇バイト防止啓発動画をSNSで配信するなど若者をはじめ幅広い世代への啓発を実施



3 犯罪の取締りを強化する

警察

- > 現住建造物等放火事件等の重要犯罪の検挙
- > 暗号資産を悪用したマネー・ロンダリング事件の検挙
- > 外国人グループによる麻薬取締法違反事件の検挙
- > 密売人2名による覚醒剤営利目的所持事件の検挙
- > 外国人コミュニティへの犯罪組織の浸透防止のための防犯講習を実施
- > 犯罪や事故等による被害者の等身大人型パネルを展示する「生命のメッセージ展」を常設開催



県

- > 犯罪被害者等へのワンストップ支援体制強化のため、市町や民間支援団体等の担当者に対する研修会を実施
- > 性暴力救済センター・ふくい「ひなぎく」への経費支援を継続



4 交通事故から県民を守る

警察

- > 交通事故防止に資する交通指導取締り
- > 自転車の安全利用に向けた交通ルールの周知広報を実施
- > 教育委員会と連携した「横断歩道 de STOPペコリン運動」の展開
- > 「北斗の拳」とのコラボによる飲酒運転根絶に向けた広報と徹底検挙



県

- > 横断歩道予告標示に着目した歩行者優先意識の徹底
- > 安全運転サポート車の購入や安全装置の後付けをすす高齢者を支援
- > 反射材をコンビニや医療機関、郵便局等で配布着用を促進
- > SNSやWeb広告、情報誌等、世代に応じた効果的な広報媒体での啓発を実施



5 テロ、大規模災害等から県民を守る

警察

- > 原子力関連施設における24時間体制の警戒警備
- > 官民一体となったテロ対策を推進
- > 県内企業等と災害時の活動支援に関する協定の締結
- > 能登半島地震等を踏まえた装備資機材の拡充と実戦的な救出救助訓練を実施



県

- > 市町職員に対し、災害対応力強化研修を実施
- > 避難所が抱えるジェンダー的課題や対処に関する研修、パトロール訓練を実施



6 サイバー犯罪から県民を守る

警察

- > 重要インフラ事業者で構成する「福井県サイバーテロ対策協議会」の枠組みを利用した事業者に対する立入検査、実践的な共同対処訓練等を実施
- > サイバー防犯ボランティアと連携した広報啓発を実施
- > WEBサイトのぜい弱性診断、関係機関や団体と連携したセミナーを開催
- > 不正アクセス等事件の検挙



県

- > 通信事業者と連携し、高齢者を対象にスマートフォンの安全利用教室を開催
- > 小学生とその保護者を対象にインターネットの安全な活用を学ぶ講座を開催



7 治安基盤を強化する

警察

- > 優秀な人材の確保に向けた取組の推進
- > 機動警察隊による警察署の支援体制の強化
- > 大野警察署等の建て替えによる治安維持機能の強化
- > 適正捜査に係る部門横断の指導管理体制の強化
- > ローン・オフエンダー対策に係る体制の強化

